

公開講座

醍醐寺と泉涌寺

～東京大学史料編纂所 一般共同研究

「醍醐寺文書聖教における泉涌寺関係史料の基礎的研究」の成果から～

今まで知られなかった、中世・近世の醍醐寺と泉涌寺の密接な関係が、醍醐寺に残された貴重な史料を研究することによって、明らかになってきました。その研究の、最新の成果をご紹介します！

2016（平成28）年 3月13日（日）14：00～16：00

場所：総本山醍醐寺 研修棟（京都市伏見区醍醐東大路町22）

地下鉄東西線「醍醐」駅、もしくは京阪バス「醍醐寺前」下車

プログラム：

1. 「中世・近世の醍醐寺と泉涌寺」
高橋 慎一郎（東京大学史料編纂所・醍醐寺文化財研究所）
2. 「泉涌寺における長典の活動」
大谷 由香（龍谷大学）
3. 「「醍醐寺僧」長典の活動」
西谷 功（泉涌寺宝物館心照殿）
4. 「醍醐寺理性院と長典」
藤井 雅子（日本女子大学・醍醐寺文化財研究所）

主催：「醍醐寺文書聖教における泉涌寺関係史料の基礎的研究」プロジェクト（代表 藤井雅子）

協力：総本山 醍醐寺

*事前申し込みは不要です。

*醍醐寺拝観受付にて、三宝院拝観料¥600をお支払いの上、三宝院境内へ入り、会場までお越しください。

